



湾岸・アラビア半島地域ニュース

カタール：GCC 通貨統合問題

(10月28日付ロイター通信)

1. 通貨統合開始時期

- (1) GCC 諸国の財務相及び中央銀行総裁は、先般サウジアラビアにおいて会合を開催し、2010年に設定されている通貨統合の開始時期等について協議した。
- (2) GCC 諸国は、2010年の開始は不可能ではないものの、困難であるとの見方で一致した。12月にドーハで開催される GCC サミットにおいて、通貨統合の開始時期を遅らせるか否かを決定する。
- (3) サヤーリー・サウジ金融庁長官は、ジェッダでの会談後記者団に対し、新たな目標時期については協議しなかったと語った。スウェイディ UAE 中央銀行総裁は、今月ある雑誌に対し、通貨統合の実施時期について2015年より後にずれ込むかもしれないと語った。

2. 金融政策

- (1) GCC 諸国の間では、米国が更なる利下げを実施した場合の対応について見解の相違がある。GCC 諸国は、金利については各国が判断するものの、為替については従来の政策を変更しないことで合意した。
- (2) サヤーリー・サウジ金融庁長官は、会談後記者団に対し、各国には各々の国内事情に沿った金融政策を実施する自由があると語った。ザジャーリー・オマーン中央銀行総裁も、各国には各々の経済事情があると語った。